東北地方の社会資本の重点整備方針　～全国計画での議論を踏まえた「東北版のポイント」～

○ 重点目標分野を「活力」、「安全」、「暮らし・環境」に統合。新たに維持管理や更新などの「横断的な政策課題」を創設

○ 成長力の強化と地域の自立・活性化に向け、「活力」をより重視

○ 老朽化した社会資本ストックの急速な増加に対応し、維持管理や更新を重視

東北版においては、従来の4つの基本方針、
「強い東北の創造」（活力）
「安全で安心できる地域づくり」（安全）
「魅力あるまちづくり」（暮らし）
「美しい東北の実現」（景観・環境）　の他に
新たに、「効率的・計画的な維持・補修と既存ストックの有効活用」 を追加

○ 5年後の目標に加え、概ね10年後までに概成させる事業を明確にし、重点化をさらに進める

「東北地方の社会資本整備の重点整備方針」には、
代表するアウトカム指標、主要事業を新規掲載

○ 将来の経済社会の姿の提示や指標の改善により、国民に対し、計画のわかりやすさをさらに向上

アウトカム指標の再整理　（全国版アウトカム指標等を参考に調整中）

東北地方の社会資本の重点整備方針　～時勢の変化を踏まえた「東北版のポイント」～

○ 広域的な交流・連携の促進、産業経済の競争力強化

- ・広域交流・連携の活性化を支える「格子状骨格道路ネットワーク」の整備
- ・産業経済の活性化、東アジア・北米等との国際交流・連携強化

○ あらゆる災害、雪、高齢社会に対応した、安全・安心な地域づくり

- ・大規模地震等の自然災害や事故等に対応するための、防災・減災対策
- ・雪の克服、雪と共存した魅力ある地域づくり
- ・「命を守る道路」等、高齢社会等に対応した安心な地域づくり

○ 「東北発のコンパクトシティ」の推進

- ・都市機能の充実と農山漁村との共生、地域コミュニティの維持・向上

○ 「地球温暖化防止対策」の取り組み

- ・自然環境との共生に配慮
- ・「地球温暖化防止対策」と「循環型社会構築の推進」

○ 効率的な社会資本ストックの有効活用

- ・既存ストックの長寿命化と有効活用、効率的・計画的な維持管理・更新

東北地方の社会資本の重点整備方針　～ 策定までのスケジュール～

今後のスケジュール（全国版）

平成19年

8月末　平成20年度予算概算要求
・次期重点計画策定についての要求

12月末　平成20年度予算政府原案
・次期重点計画策定についての内示

平成20年

社会資本整備審議会・交通政策審議会
計画部会

↓

パブリックコメント募集、都道府県からの
意見聴取等

↓

社会資本整備審議会・交通政策審議会

↓

次期「社会資本整備重点計画」
閣議決定

今後のスケジュール（地方版）

平成19年

9月末　現行重点整備方針のフォローアップ
H15年度以降の社会動向変化の整理

「重点整備方針」決定まで（H19.7～　）
・各県担当者会議　5回程度開催
・整備局内WG会議　1回／月開催

平成20年

連絡調整会（企画・土木系部長）開催
3回程度開催（第1回をH20.3.24開催）

「有識者懇談会」開催　3回程度開催

戦略懇談会（知事・局長）開催
「重点整備方針（案）」審議

↓

地方版「重点整備方針」策定（大臣決定）

↓

「東北地方の将来の姿」策定